

けんぶちTopics



10月中旬、大通りに新しい看板が設置されました。

これは、旭川建設管理部士別出張所(道)が設置したもので、剣淵町役場と絵本の館が標示されています。また、大通りのどちらから来ても分かりやすい施設案内ができるよう、2か所に設置されています。



10月3日、町長室において教育委員会委員辞令交付が行われ、東町の高草木優さん(56)が辞令交付(再任)を受けました。

教育委員会委員は、定例会等で教育行政の重要事項や基本方針を合議制で決定しており、任期は平成23年10月1日～平成27年9月30日までの4年間です。



10月4日、ふれあい広場ゲートボール場において、第29回全町老人ゲートボール大会が開催されました。

当日は秋晴れの肌寒い日で、選手宣誓では怪我のないよう、一振り一振り真剣に、競技に励みますと宣誓され、出場された25名は練習の成果を発揮するべく、プレーしていました。



10月4日、俳優の大地康雄さんが町長室を訪れました。

大地さんはシリアスな役からコミカルな役まで幅広く演じられる演技派です。

真顔は少し怖そうな印象もありますが、話してみるととても気さくで、北海道の自然の豊かさや仕事への意欲など、終始和やかに懇談が進みました。



10月7日、B&G体育館で伊藤英二さんの「木のおもちゃワールド」オープニングセレモニーが行われました。

これは、平成4年から開催されており、20年目の節目を迎えました。これまでで一番多くのおもちゃが集まり、7日から9日の開催期間中、延べ1,666人のお客さんが訪れました。



10月8日・9日の両日、道の駅絵本の里けんぶちにおいて、一品グルメ市が行われました。これは、管内2市6町1村が参加し名産品を販売するものです。

当日はそば打ちの実演会が行われたり、各市町村の名産品をその場でいただいたりと、多くの方が訪れていました。

Pick Up



10月3日、絵本の館において第21回絵本の里大賞の開票が行われました。

今年は265点あった応募作品から宮西達也さん作・絵の「シニガミさん」が大賞に選ばれ、びばからす賞には同数で4作品が選ばれました。

また、今年から「アルパカ賞」が設けられ、過去に受賞歴のない方の中で一番投票数の多かった「ばあちゃんのおなか」が選ばれています。

第21回けんぶち絵本の里大賞 受賞作品(265作品中6作品)

大賞 シニガミさん
びばからす賞
いいから いいから 4
いのちのいれもの
じごくのラーメンや
小さいのち
アルパカ賞
ばあちゃんのおなか